

福岡市障がい者支援アプリ構築業務委託 評価項目表

評価項目	評価基準	配点
1 業務の実施方針等		
(1) 実施方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕様書の内容を把握し、すべての項目を適切に実施できる提案となっているか。</li> <li>業務の目的、障がい者の特性やニーズ等を正確に理解し、業務を遂行する上でのポイントや進め方が示されているか。</li> <li>仕様書の「業務目的」が達成される提案となっているか。</li> </ul>	20
(2) 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本機能が障がい者やその家族・支援者にとって使いやすく設計されているか。</li> <li>追加機能が業務目的を踏まえ有効かつ付加価値の高い内容となっているか。</li> <li>アプリの利用促進を図るための普及啓発の方法や、市職員および障がい者団体に対する説明会の実施計画が分かりやすく、表現性のある内容となっているか。</li> </ul>	20
(3) UI/UX・アクセシビリティ対応	障がいのある方や高齢者を含む幅広い利用者に配慮し、画面の見やすさ、操作のしやすさ、文字の読みやすさ、誤操作防止の工夫、音声読み上げなどの補助機能が適切に設計されているか。	20
(4) セキュリティ対策	情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）適合性評価制度に基づくISMS認証又はそれと同等の認証を取得しており、情報セキュリティ対策（機密性、完全性、可用性）が十分であるか。また、本アプリがインターネットに公開されるアプリという特性を踏まえた情報セキュリティ対策が具体的に示されているか。	10
(5) スケジュールの妥当性	開発工程に係る計画が業務遂行にあたって、実現可能な内容およびスケジュールになっているか。	10
(6) 運用・保守	定期保守、障害対応、バージョンアップ、報告体制が明確に示されているか	10
2 類似の業務実績		
(1) 組織・業務重視者の業務実施能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な業務管理が行われ、業務遂行可能な体制が確保されているか。</li> <li>業務遂行責任者や管理者等について、業務遂行可能な知識（資格）を持つ者が配置されているか。</li> <li>実施内容に応じて柔軟な対応が可能な体制等となっているか。</li> <li>幅広い知見・ネットワーク、情報収集能力を持っているか。</li> </ul>	10
(2) 類似の業務実績	過去に本業務と同種または類似業務の受注実績を有しているか。	10
3 見積書		
(1) 見積書	妥当性、経済性の観点から適切なものとなっており、業務を遂行するための適切な単価、経費配分、価格設定になっているか。	5
4 地域貢献		
(1) 地域貢献	提案者の本店または支社の所在地が福岡市内にあるか。	5
	合計	120